

罹災証明書等申請書（非住家用）

尼崎

市長

令和〇年

〇月

〇日

申請者 (法人の場合、 本店所在地、肩 書及び代表者)	住所(法人の場合、本店所在地) 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号	電話番号 000-000-0000	
	(現在の連絡先) がな) 〇〇〇 〇〇〇 〇〇 〇〇 場合、肩書・代表者名)	◎提出物 ・個人事業主の場合、 本人確認書類（マイナンバー等） ・法人の場合、 法人登記簿謄本（3か月以内発行）	
窓口に 来られた方 (申請者と 同じ場合は 記入不要)	住所 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号	(ふりがな) 氏名 ▲▲▲▲ ▲▲▲▲	申請者との関係 担当者

法人の場合、
法人代表者を記載

代理人の場合、裏面の委任状にも必要事項を記入してください。
ただし、代理人が申請者の配偶者、同居の親族若しくは血族二親等以内の者である場合においては、委任状は不要です。

被災住家の 世帯構成員	氏名	続柄	生年月日	性別	備考
				年 月 日	

罹災原因	令和〇年 〇月 〇日の 大雨 による
------	---------------------------

申請者と被災 住家等の関係	<input type="checkbox"/> 居住者 [<input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 借家] <input checked="" type="checkbox"/> 非居住者(所有者) [<input type="checkbox"/> 住家 <input checked="" type="checkbox"/> 非住家]
------------------	--

被災の 所在地	※申請者住所と同じ場合は、記入不要
------------	-------------------

住家の被害	<input checked="" type="checkbox"/> 浸水被害 (<input checked="" type="checkbox"/> 床上 <input type="checkbox"/> 床下) <input type="checkbox"/> その他被害(以下に記入) がけ崩れによる土砂が室内に流入した
-------	--

損害割合の記載	<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 不要
---------	---

写真による被害区分の判定(※)	<input checked="" type="checkbox"/> 希望する(写真を添付) <input type="checkbox"/> 希望しない
-----------------	---

※下記の場合には、現地調査を省略し、写真により被害区分を判定することが可能です。写真による判定を希望する場合は、下記のいずれかにチェックの上、「希望する」欄にチェックをしてください。

- 地震による被害を受けた住家の写真から「全壊」と判定できる
- 水害による被害を受けた住家の写真から浸水深が確認できる
- 被害の程度を「準半壊に至らない(損害割合10%未満)と判定できる

※ 添付された写真から被害の程度が判断できない場合には、必要に応じて現地調査を行うことがあります。写真による被害区分の判定を希望しない場合は、写真の添付は必須ではありません。

罹災証明書の必要枚数	1 枚
------------	-----

罹災証明書の使用目的(発行手数料)	<input checked="" type="checkbox"/> 公的機関に提出(全額減免) <input type="checkbox"/> 保険会社に提出(全額減免) <input type="checkbox"/> その他(1通につき300円)
-------------------	---

各種制度及び災害ごみが目的の場合は「公的機関に提出」にチェックしてください。

住家に関する情報の内部利用同意欄	被害認定調査を迅速に行うため、固定資産課税台帳等に記載された建物の所在・地番、床面積、構造、図面といった情報を利用する場合があります。
------------------	---

委任状

私は、(代理人の住所) 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

(代理人の氏名又は法人名及び代表者氏名) ▲▲ ▲▲

を代理人と定め、次の権限を委任します。

- 1 罹災証明書の申請及び受領に関すること。
- 2 罹災届出証明書の申請及び受領に関すること。

令和〇 年 〇 月 〇 日

(委任者の住所) 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

署名又は記名押印

(委任者の氏名) 〇〇 〇〇 印